



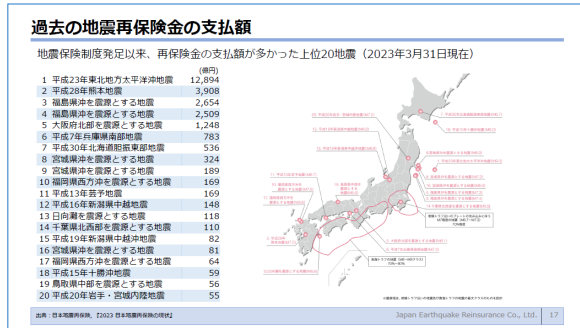
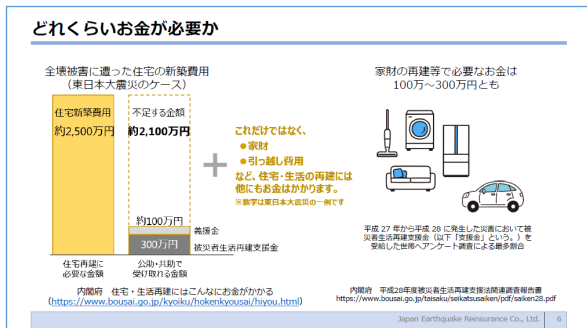
2024年6月10日
日本地震再保険株式会社

さいたま市防災アドバイザー大宮区連絡会の勉強会に講師を派遣

日本地震再保険株式会社（取締役社長 伊東 正仁）は、6月8日、さいたま市防災アドバイザー大宮区連絡会の勉強会に講師を派遣し、地震保険に関する講演を行いました。

さいたま市防災アドバイザーは、日本防災士機構が認定する防災士の資格を有し、災害に強いまちづくりを目指して地域の自治会や自主防災組織及び避難所運営委員会などに対し助言や運営の協力を行っている方々です。

防災アドバイザーの皆さまの今後の活動に役立てていただくため、日本を取り巻く地震のリスク、首都直下や南海トラフ地震の被害想定、被災後の生活と被災した場合に受けられる公的支援の状況、自助の手段である地震保険と再保険の仕組みなどをご説明しました。



参加いただいた方々からは、「地震保険が、官民が共同で運営する公共性の高い保険であるということ、改めて認識した」、「今後も、防災への意識を高めていきたい」といった声が聞かれました。

今後も、当社はこのような情報発信を通じて、引き続きSDGs 目標に掲げられた「災害による貧困の解消」や「住み続けられる街づくり」に貢献してまいります。

当社では、地震保険の付帯率向上や防災・減災を推進する活動を通じて、国連サミットで採択された SDGs (Sustainable Development Goals) の達成に向けた取り組みを進めています。

